

# 児童書（小学1・2年生向け）おすすめリスト

こころをぎゅっとつかまれる珠玉の児童書たち。子どもに一度は読ませたい、一度読んだことのある大人のあなたにももう一度読んでほしい作品ばかりです。小学低学年向け。

荒尾市立図書館ブックリスト No.25

「児童書（小学1・2年生向け）おすすめリスト」

2024.5月

No	書名
1	 <p><b>エルマーのぼうけん</b></p> <p>ゆうかんな男の子エルマーは、かわいそうなりゅうの子のはなしをきいて、たすけに行くことにします。読みながらわくわくする、ぼうけんのはじまりです。</p> <p>①ルース・スタイルス・ガネット ②福音館書店 ③K933 カネ ④1963 ⑤20024615</p>
2	 <p><b>なぞなぞのすきな女の子</b></p> <p>なぞなぞあそびの大すきな女の子とはらべこのオオカミが、森で出会いました。女の子はオオカミをなぞなぞでこまらせてしまいます。どんななぞなぞかな？</p> <p>①松岡 享子 ②学研 ③K913 マツ ④1978 ⑤20024194</p>
3	 <p><b>ぼくは王さま</b></p> <p>どこのおうちにも、こんな王さまがひとりいるんですって。たまごやきがだいすき、言いだしたらきかない、ゆかいな王さまのおはなしです。</p> <p>①寺村 輝夫 ②理論社 ③K913 テラ ④2000 ⑤20042039</p>
4	 <p><b>しっばいにかんぱい！</b></p> <p>たつやのおねえちゃんは、学校のリレーで、しっばいをしてしまいます。すごくおちこむおねえちゃん。そんなとき、おじいちゃんからでんわがかかってきて…</p> <p>①宮川 ひろ ②童心社 ③K913 ミヤ ④2008 ⑤20030153</p>
5	 <p><b>ネコのタクシー</b></p> <p>ネコのトムは、タクシーをはじめます。ケーキをはこび、きゅうきゅう車になり、どろぼうをおいかけ……。小さな町のネコのタクシーは大いそがし。ゆかいな楽しいおはなしです。</p> <p>①南部 和也 ②福音館書店 ③K913 ナン ④2001 ⑤20038944</p>

No	書名
11	 <p><b>としょかんライオン</b></p> <p>としょかんは、まちの人たちが、本をよんだり、かりたりするところ。だれでも入れます…ライオンでも？ある日、としょかに、大きなライオンがやってきました。</p> <p>①ミシェル・ヌードセン ②岩崎書店 ③E9 ヌト ④2007 ⑤20023757</p>
12	 <p><b>ともだちや</b></p> <p>キツネは『ともだちやさん』をはじめました。1じかん100円で、ともだちになってあげるのです。でも…ともだちって、うれるのかな？かえるのかな？</p> <p>①内田 麟太郎 ②偕成社 ③E9 ウチ ④1998 ⑤20028448</p>
13	 <p><b>にじいろのさかな</b></p> <p>にじいろにかがやくうこをもった、せかいでいちばんうつくしいさかなは、ひとりぼっちでさみしいさかなでした。ある日、にじいろのさかなは、なやみをうちあげます。</p> <p>①マーカス・フィスター ②講談社 ③E9 フィ ④1995 ⑤20039626</p>
14	 <p><b>おいしいのぼうけん</b></p> <p>先生にしかられて、おいしいに入れられてしまった、さとしとあきら。そこで二人がであったのは、おそろしい“ねずみばあさん”でした。二人は手をつなぎ、力をあわせてピンチをのりこえます。</p> <p>①ふるた たるひ ②童心社 ③E9 フル ④1980 ⑤20041492</p>
15	 <p><b>ゆうちゃんのゆうは</b></p> <p>「ゆうちゃんのゆうは、なんの『ゆう』かな。」いろんな人がいろいろな『ゆう』をおもいつきます。なまえにこめられた、それぞれのいみやねがいをしりたくなる本です。</p> <p>①神沢 利子 ②童心社 ③E9 カン ④1981 ⑤20043435</p>

6		<p><b>ももいろのきりん</b></p> <p>お母さんにもらったもも色のかみで、るこはキリンを作りました。せかいいちきれいで大きいキリンのキリカは、るこをのせてクレヨン山へとかぜのように走ります。</p> <p>①中川 李枝子 ②福音館書店 ③K913 ナカ ④1979 ⑤20025204</p>
7		<p><b>はじめてのキャンプ</b></p> <p>なほちゃんは、大きい子たちにまざって、ひとりでキャンプにいきました。はじめてのけいけんをする小さな女の子のドキドキするきもちやふあんなきもち、そしてゆうきがつたわります。</p> <p>①林 明子 ②福音館書店 ③K913 ハヤ ④1984 ⑤20026406</p>
8		<p><b>あのね、わたしのたからものはね</b></p> <p>一年生のメアリィは、ともだちのまえではなすのが、にがてでした。でもある日、だれもおもいつかなかったすてきなたからものはなしができたのです。</p> <p>①ジャニス＝メイ＝ユードリイ ②偕成社 ③K933 ユト ④1983 ⑤20012824</p>
9		<p><b>きつねの でんわボックス</b></p> <p>子どもをなくした母さんぎつねは、町はずれのでんわボックスで、びょうきのお母さんにでんわをかけにくるにんげんの男の子にであいます。せつなくて、こころあたたまるおはなしです。</p> <p>①戸田 和代 ②金の星社 ③K913 トタ ④1996 ⑤20016244</p>
10		<p><b>くまの子ウーフ</b></p> <p>あそぶことが大好き、たべることが大好き、そして、かんがえることが大好きな、くまの子ウーフ。ほら、きょうもウーフの「どうして？」がきこえてきます！</p> <p>①神沢 利子 ②ポプラ社 ③K913 カン ④2001 ⑤20024689</p>

①著者②出版社③分類記号④出版年⑤資料番号

16		<p><b>ちびっこ ちびおに</b></p> <p>ぼうしでつのをかくし、ようふくをきてにんげんの子どもになりました。ちびおにには、町へやってきました。まよいこんだようちえんで、おにとばれてしまいますが…。</p> <p>①あまん きみこ ②偕成社 ③E9 アマ ④1978 ⑤20010850</p>
17		<p><b>ペンギンたんけんたい～みなみのしま～</b></p> <p>みなみのしまにやってきたペンギンたち。いちれつになってすんでいくペンギンたんけんたいのもとにあらわれたのは、ライオン、ニシキヘビ、そしてワニ！ さあ、どうになってしまうのでしょうか。</p> <p>①斉藤 洋 ②講談社 ③E9 サイ ④2022 ⑤20051768</p>
18		<p><b>まあちゃんのながいかみ</b></p> <p>かみがみじかいまあちゃんは、ともだちに「かみをずうーっとのぼすよ」といいました。「へえ、どれくらい？」ときかれて、まあちゃんのそうぞうのせかいがひろがります。</p> <p>①たかどの ほうこ ②福音館書店 ③E9 タカ ④1995 ⑤20015052</p>
19		<p><b>おじいちゃんがおばけになったわけ</b></p> <p>しんじやったはずのおじいちゃんが、おばけになってエリックのところへやってきました。ユーモアたっぷりにかいわをしながら、エリックは大きな人の“し”をうけいれていきます。</p> <p>①キム・フォップス・オーカソン ②あすなろ書房 ③E9 オカ ④2005 ⑤20022077</p>
20		<p><b>森の本屋さん</b></p> <p>森のどうぶつたちは、くまじいさんの本やさんが大好きです。でも、あらしで本やさんがつぶれてしまいました。こまったどうぶつたちが、そうだんして…。</p> <p>①肥田 美代子 ②文研出版 ③E9 ヒタ ④2015 ⑤20035597</p>

荒尾市立図書館